

食に関するトークイベント
「知って納得！私たちの食文化」
事後アンケート集計

対象者：当日イベント参加者

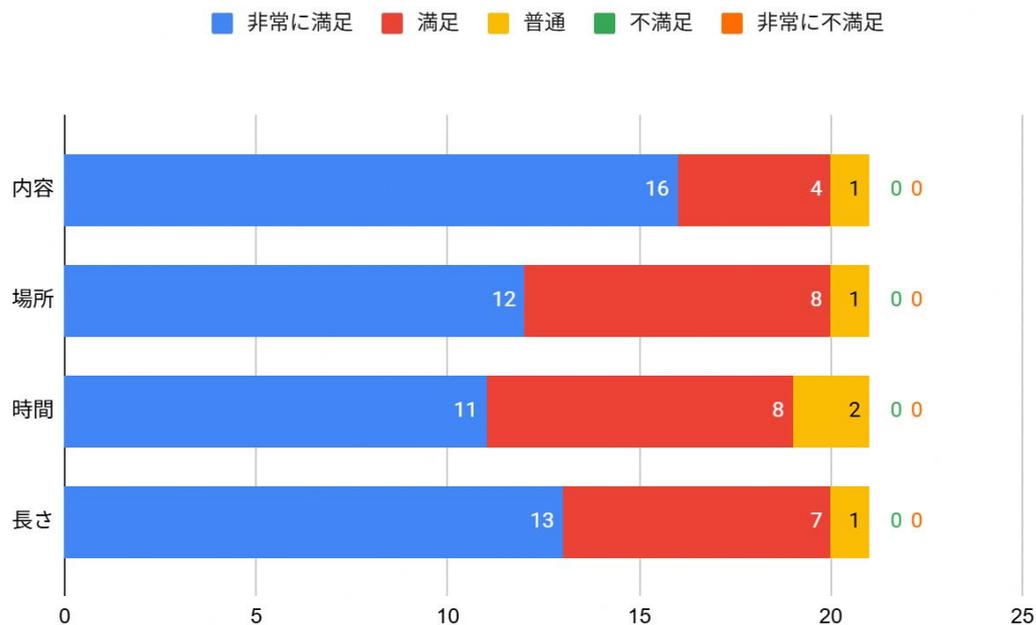
開催日時：令和7年11月9日（日）

調査方法：アンケート用紙の配布、記述回答

回答者数：21人（回答率100%）

回答者構成：男性1名、女性17名、不明3名

○本イベントの満足度について



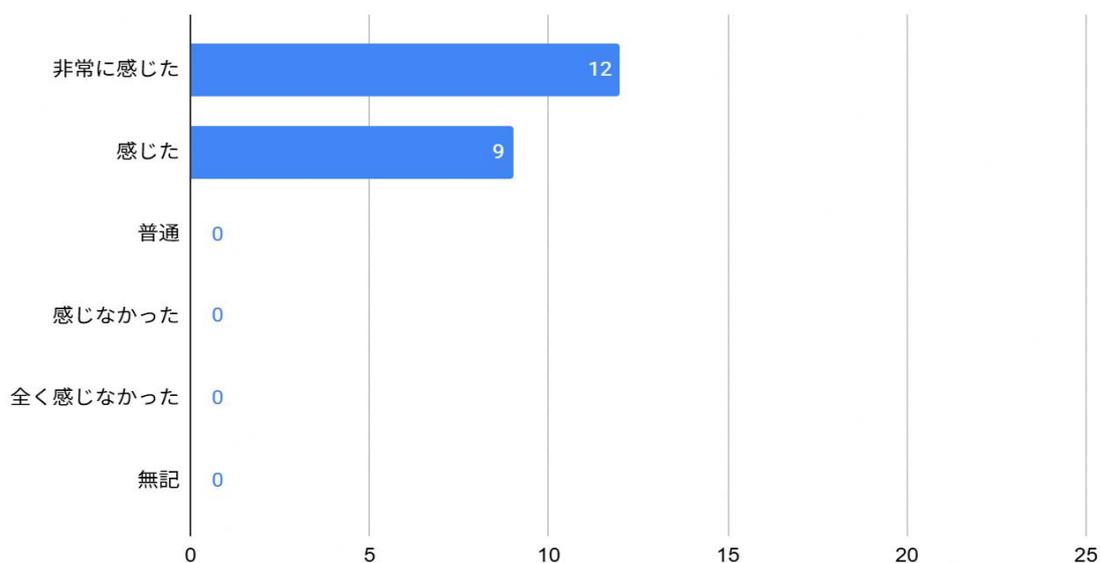
上記の回答理由（自由記載）

- ・勉強になりました。
- ・出身と異なる地域、南魚沼に住んでいるため、とても興味深かった！昔の方の食生活のデータもあり、勉強になった。
- ・トーク内容とても分かりやすく良かったです。
- ・90分あっという間でした。
- ・郷土料理がどんなものがあるかもっと知りたかったです。

- ・日頃忘れかけている郷土料理というものに改めて心ひかれました。
- ・この度のイベントで一番印象に残ったのは「今日の食事」＝地に足のついた食事作りにつながる、ということでした。たくさんの情報や食材が流通する中で大切にしたいと思いました。参加できてとても良かったです。
- ・すごくすごく楽しいお話だったと思います。いろいろ考える余地のある、未来へつながる内容でした。
- ・興味深い話も多かったのもう少し長くお話頂けるとよかったです。
- ・魚沼市のため時間がかかってしまったため（zoom等の活用希望）
- ・ルーツから今後へとまとめられて内容で分かりやすく拝聴いたしました。
- ・イベント開催が土日などに偏っているように感じます。例えば平日の18:00～とかだと・幅広い年代や職種の方にも届くのではないのでしょうか
- ・地元の食材や文化を知らなかったので共感して「もっと知りたい」と思えた。自分の子供とも味を共有していきたいと思った。

○南魚沼の郷土料理について

トークイベントを聞いて、聞く前よりも地元の郷土料理に魅力を感じるようになりましたか。

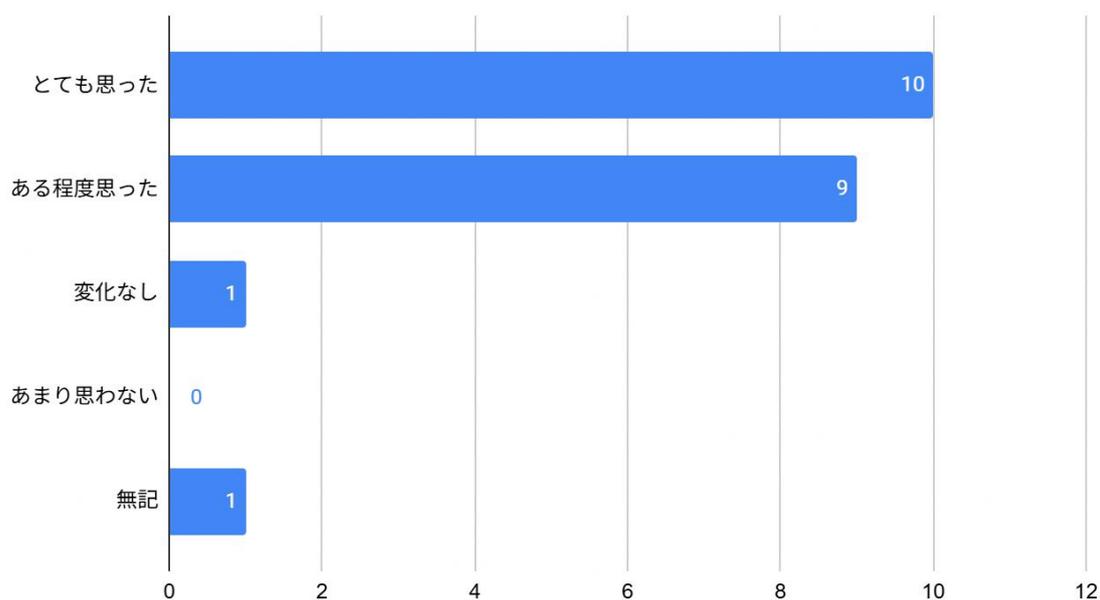


上記の回答理由（自由記載）

- ・ずいき1つでも3人も話が出来ると郷土料理のすごいところだと感じました。共通の思い出
- ・米粉ブームがあるが、元をたどるとくず米を粉にして活用していたことや普段から作っていた、かて飯が量を増やすためだったなど、昔の人の知恵も知れた。

- ・特別感、作ることに難しさを感じていた。本日の話を聞いて身近な食べ物であることを改めて感じました。
- ・リピーター向けとあっただけ地域の深い事情（地域の人と人の話、想いがからむ「食」）も知れた為。今はただ満たす…という食事になってると思った。
- ・話を聞いて子供のころの様子が思い出されて、私の子供達にも伝えていきたいと感じました。
- ・関心がある若い人が多く参加していた（年配が少ない）
- ・年齢的なこともあるが。手をかけた料理に懐かしさを感じるので
- ・ここにしかないものを大切にすることで、南魚沼らしさを残せると思うので。
- ・改めて考えると料理とは「私たちの暮らし」そのものなんだなと思いました。
- ・郷土料理がまた少し身近になった
- ・聞く前から興味がありましたが、一層興味が湧きました。
- ・自分が子供のころ作って食べさせて頂いていたものを今作ってくれる人がいないので、自分で学び子供に知ってもらったり伝えていかなきゃと思います。

トークイベントを聞いて、地元の郷土料理を県外市外の友人知人に対し自慢できるものと思いましたが。



上記の回答理由（自由記載）

- ・同じ新潟県でも食べているものが違うという面でも自慢出来るなと思いました。
- ・美味しい郷土料理を多くの人に食べてほしい、地元の特徴ある味を外の方も求めていると思う。私自身、旅行に行ったらその地域のもを食べたくて調べることもある。

- ・食べたことのない人に、ぜひ食べていただける機会があるともっと良いので来客の際、作るようにしていきたい。
- ・この地の食のベースになっている水や空気（気候・雪）などがいいので「食」が美味しいのかな…と思っています。だから「食」だけではなくその背景も自慢できるのかなぁと思っています。
- ・知れたことで訴求力が上がると思った。伝わりやすいと。
- ・自慢したいが、郷土料理を知らないなので、自身がもっと勉強してからと思います。
- ・自分で美味しく思える昔の料理があるので若い人（家族）に人気がなくてもめげずに作ったり食べたりしよう。
- ・郷土の味を食べて知ってもらいたい。
- ・人としての食事作り、工夫、栄養面でも良いこと、もっとより多くの方に南魚沼の良さを伝えたい。
- ・南魚沼にきて40年近くになるが未だに実家のある地方の味を友人に話してしまう。今回のトークイベントを参考に次からは南魚沼の味についても伝えていきたい。
- ・魚沼市の関係の方へも情報提供したいです。
- ・自慢できるかはわからないけれど、それを広めて知ってもらい気に入ってくれてまた食べたいと思ってくれる人がいるかもしれない。

トークイベントを聞いて、初めて郷土料理と認識したものはありますか。

- ・ずいき
- ・かて飯
- ・あんぼ、えご
- ・つきかえし
- ・季節ごとに食べていた煮物
- ・ハリハリ漬け
- ・大根菜飯
- ・ずいき、間引き大根、青菜のおひたし、酢豆、えご

理由メモ（設問外）

- ・ずいきのお料理は知りませんでした。普通にずいきを食べるんですね！食べてみたいです。
- ・「あんぼ」が朝食として食べていたこと、へーっと思いました。「えご」四角く切っていますが佐渡では「いご」といって薄くのぼして細く切ったものです。地域差を知りました。
- ・食べたことはあるものがほとんどだったが、私自身がイチカラ作るものがあまりないことを認識した。
- ・ご飯系のものは郷土料理だと思っていなかったです。

実際に教えてもらいたい郷土料理はありますか

みそ豆

あんぼ,ハリハリ浸け

ニシンの山椒漬け

からしなます

豆みそ,菜めし,あんぼ

おこわ,からしなます

けんちん汁,ぜんまい煮

笹団子,ちまき,からしなます

煮物の盛合せ

棒鱈の煮付け,ぜんまい煮物,あんぼ

棒鱈の煮付け

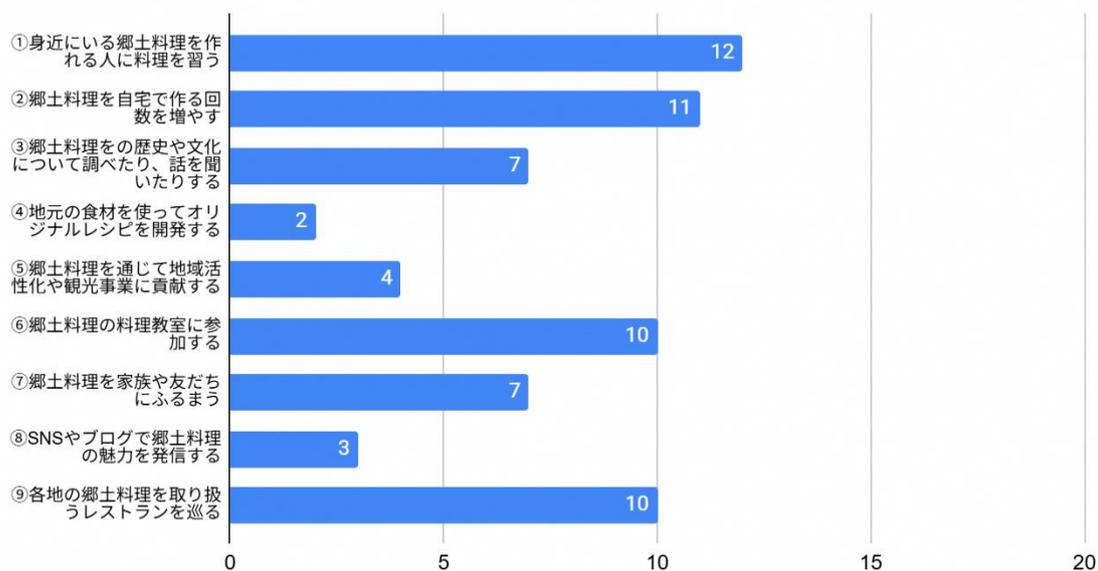
のっぺ,棒だら煮物

おこわ,棒鱈の煮付け

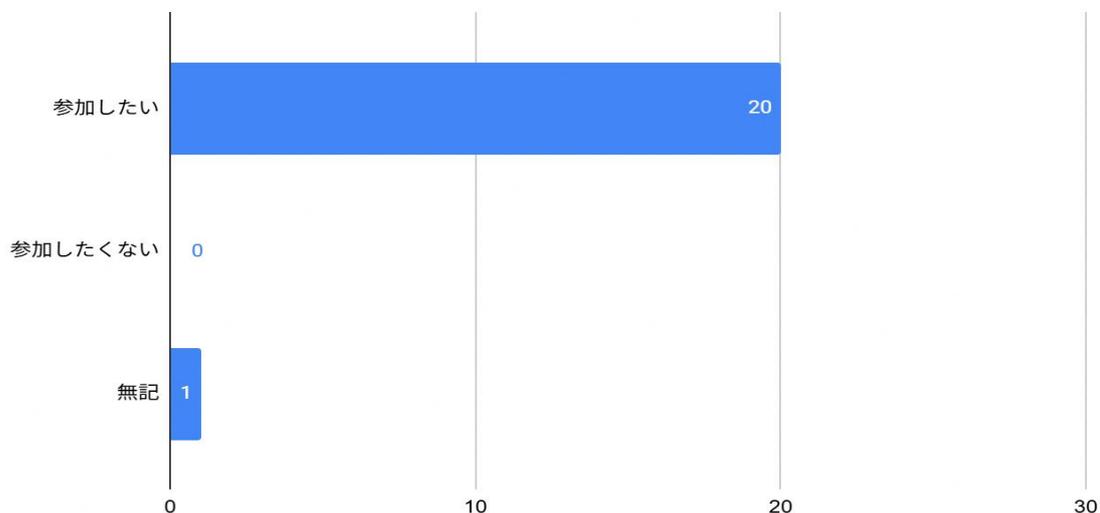
山菜料理

煮物

トークイベントを聞いて、これを機にやってみたいと思ったことはありますか。



同じような食に関するイベントがあった際は次回も参加したいですか。
また、今後開催して欲しいイベント等があればご記入ください。



上記の回答理由、開催して欲しいイベント（自由記載）

- ・ 1回目も2回目も参加して楽しかったから。
- ・ 知らないことを知る良い機会なので
- ・ トークイベントは3回目、笹団子、試食会にも参加します。ますます興味が深まります。
- ・ 山菜の種類、採り方
- ・ いろいろな人が作った郷土料理を食べ比べしてみたい。
- ・ 日程が合えばぜひ。
- ・ 食についてのイベントはぜひ参加したいです。
- ・ 試食会
- ・ 郷土料理を深く学びたい。
- ・ 南魚沼の食について考えてみたい。活動の中でできることを探りたい。
- ・ 皆で情報共有することの重要性を感じた。
- ・ 知らない地元料理がたくさんあると思うので知っていけるようにできる時に参加したいです。

今回のトークイベントに関するご要望や感想等を自由にご記入ください。

- ・ 隣に座った人と郷土料理の話をするだけでも楽しかったので、話す場を作るというのも色々な話が聞けて楽しそう。
- ・ めちゃくちゃ面白かったです。本になることを楽しみにしています。
- ・ 「いまあるもので作る」を今日から活かしていきます。作りすぎに気をつけます。
- ・ 南魚沼の食が観光の魅力になりたくさんの人が訪れるきっかけになればいいのかなあと

思います。

- ・今後もどんどん参加して知っていきたいです、若い方、子どもに興味を持ってもらえるものはいかがでしょうか？若い方の興味を引き出せば子どもなら、学校でお話しする、などもっと広がりができる気がしました！
- ・お米と大豆の不思議な関係。やはり昔の人はすごいと改めて思いました。
- ・改めて南魚の食の魅力が感じられました、地区によっても違いのある食の歴史も興味あります。今日は楽しい時間ありがとうございました。
- ・今回のトークイベントで、塩辛い味付けになる理由が地域性のものだと納得、南魚沼市内の地域によって作り方、味付け、食材が異なるのも面白いなあと思いました。
- ・南魚の食文化がよくわかるイベントでした。30年前までは「巻」のつながりがあり、巻のおかあさん（本家のおかあさん）から料理を習う機会があったが今は全くなくなった。野菜なども「作らない料理」があればだんだんとその栽培もなくなるのではと感じる。いろいろ考えさせられるイベントでした。
- ・ださいイメージを取り除きたい。
- ・いつも貴重なお話をありがとうございます。共感できることが多くてモチベーションがありました。
- ・まだまだ聞きたいことがたくさんたくさんありました！！私自身が「料理が好きじゃないからな」と思って先送りにしていたこと、今日を機会にやってみたいと思います。
- ・あっという間のイベントでした、興味深いお話でした。郷土料理試食会、楽しみにしています。
- ・郷土料理それぞれの「いわれ」があると一層意識が高まるのではないかな。
- ・母が亡くなり、当たり前前に食べていた家庭料理が食べられなくなって、しみじみとそのありがたさを感じるこの頃です。子育ても終わりこれからの時間を「郷土料理」につかって子供たちに伝えられたらいいですね。地域での「ほこり」にも感じてもらえるよう、何かのかたちで活動できたらと思います。
- ・丁寧で聞き取りやすく質問はできなかつたのですが、質問しやすいように誘導していただいて参加して良かったと感じることができたイベントでした。子供も見ていただき、最後声もかけていただきとても素敵な方だなと感じました。これからもご活躍応援しております。

作成者：南魚沼食文化研究会 千喜良たまき

作成日：令和7年12月12日